

あかるく やさしく たくましく

No.22

令和8年2月4日

☆立春の話

今日2月4日は「立春」です。まだまだ寒いけれど、暦の上では春とされています。今日はみなさんに「小さな春の見つけ方」を3つ教えますね。①「目」で探す。木に葉っぱがなくてさみしく見えますが、木の枝の先をじっくり見てください。小さな「つぼみ」が少しずつふくらみ始めていますよ。②「耳」で探す。朝登校するときに耳をすませてみてください。冬の間は静かだった鳥たちが少しずつにぎやかに鳴き始めていますよ。③「鼻」で探す。風のおいおいをかいてみてください。冷たいけれど、どこかふんわりとした土のおいおいや花の香りがしてくるかもしれません。みなさんは今の学年で過ごす時間はあと少しです。次の学年に向けて心と体の準備を始める「自分の立春」にしてくださいね。

<学習発表会の感想より>

「終わりが近くなった学習発表会」 6年 〇〇 〇〇

6年生

ぼくは今日の学習発表会は大成功だと思う。自分は多少棒読みだったが形にはなったからだ。学習発表会の最後、集大成の音色が鳴り響く中、大きな拍手をもらいゆっくり頭を下げた。その時僕は、「この14人の息を合わせられるのはあと何回だろう。もう少しで終わりだな。」と思った。少し悲しくなった。でも成功したからよしとするか！と心の中で言った。台本を書くのが本番の2週間前で、このペースで本当に間に合うのかと思ったが、〇〇さんやガイドの人たちとの掛け合いや、〇〇さんとのリズムを合わせたりして、自信をつけていくことができた。今回の学習発表会は、力を合わせて練習ができた。6年生の発表と言えばもう卒業式しかない。やっぱり「終わり」に近いけど、中学校に向けて学習発表会でできなかった抑揚のある言葉を、「これから」を大切にしていって残りの2か月を頑張りたい。



「学習はっぴょう会で成長したこと」 4年 〇〇 〇〇

ぼくが学習はっぴょう会で成長したことは、はきはきしゃべれるようになったことです。1年前のぼくは、はきはきしゃべることはむずかしくてできなかったけれど、4年生になったらはきはきしゃべれるようになり、自分ではとてもがんばったと思いました。

4年生



1年〇〇 〇〇

学しゅうはっぴょうかいがありました。がっそうのとき、まちがえずにふけました。まちがえずにふけたのでうれしかったです。一ばんころにのこっていることはげきです。どうしてかという、ゆっくりはなせてよかったからです。

「やりきった発表会」 5年 〇〇 〇〇

僕は練習の時、演奏はむずかしいしセリフも多いけど大丈夫かなと思っていました。それでもいつもセリフの練習をして覚えることができたし、演奏は休み時間も練習して、難しいところも完璧に覚えることができて良かったです。初めころの練習の時、カッターの「よーいしよ」のところと「せーの」の声が小さくてダメダメだったけど、中西先生が練習を見に来て「もっと声を大きくするといよいよ」と言われてから、最初の時の3倍は良くなったんじゃないかなあとと思っています。情熱大陸は、最初はバラバラでできるかなあと心配だったけど、いろんな先生からのアドバイスやみんなでたくさん練習して、徐々にそろってきて嬉しかったです。明樂先生の指揮を最初は見れなくて、周りの音に合わせるができなかったけど、指揮を見る余裕が出てきて、指揮を見ながら演奏するとみんなとほぼ完璧に合わせて良かったです。今日の学習発表会は最初の練習の時よりすごく良くなってよかったし、100点だと感じました。

6年生

